

# 自治ひょうご

1676号

2025. 7. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長/尾西亮太郎・編集人/秦 信昭

## 当面の日程

- 3日 参議院選挙公示日
- 4日 県本部書記会議総会・研修会 (北野会館)
- 5日 町職連協若手組合員交流会 (佐用町内)
- 20日 参議院選挙投票日



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL078-392-0820 FAX 078-392-0920  
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

## 岸参議院議員活動報告

# 総務委員会質問と大臣要請を行いました



5月27日、参議院総務委員会に質問しました。今回は一般質疑として総務省所管事項について自由に選

択できたので、短時間でしたが国勢調査と公立公的病院の赤字問題について取り上げました。今年度は5年に一度の国勢調査の年です。国勢調査は人口センサスとして、人口や世帯の実態を把握する国の最も基本的で重要な統計調査であり、国や自治体にとって様々な施策の基礎情報となります。

私も職員時代に担当したからこそ分かるのですが、統計調査員や指導員確保のための自治体支援や、イン

ターネット調査の利活用の促進策等、自治体の担当者

の声を十分に聴いて対応するよう、総務省に要請しました。

そして公立・公的医療機関については、経営が非常に厳しい状況にあることをどのように認識しているか

総務大臣に質問しました。また、地域医療を守るために積極的な財政措置を行うこと、あわせて医療従事者の



平和大使の細谷さん

サンタピアップ代表の古川さん

県本部平和・人権・環境実行委員会は6月7日、ひょうご共済会館で第26回平和・人権・環境を考える集いを開催し、24単組59人が参加した。

この集いは6月の第1土曜日に「平和」「人権」「環境」の中からテーマを変えて毎年開催している。今年のテーマは「平和」とし、第27代高校生平和大使(兵庫県選出)細谷美優花さん、特定非営利活動法人サンタピアップ代表の古川沙樹さんから講演を受けた。

「ベリヨクだけどもリョクじゃない」の思いで活動している高校生平和大使の

細谷さんは1年間の国内外での活動を報告し「平和大使として活動した1年で、続けていけば必ず成果に繋がると思えるようになった」と力強く語った。今年

度選出された第28代高校生平和大使の原野蒼子さん、同活動メンバーの玉置悠人さんからもあいさつがあり、参加者からは「若い仲間がこんなにも一生懸命、

## 自治分権フォーラム

# 復興の主役は人間

## 大震災30年で見えるこれからの備え

県本部は5月31日、神戸市教育会館において、2025ひょうご分権自治フォーラムを開催した。

フォーラムには、県本部組織内議員・推薦議員、各単組からも参加し政治・政策

課題について確認した。今年度の記念講演は、阪神淡路大震災から30年という節目の年であることから、室崎益輝神戸大学名誉教授から「阪神淡路大震災30年目の検証」と題して問

題提起を受けた。室崎さんは、30年目だからこそ教訓を問い直す必要性と一面的にとらえず検証していくことを提起した。

そして能登の現状からも、震災の教訓が活かされていない現実を受け止め、「インフラ復興」から「人間復興」に復興の目標を切り替え、「減災の主役としての人間、救済の目標としての人間」を明確にしていくことが問われているという内容を指摘し、これから様々な課題を検証し、改善していくことの必要性など重要な視点が示された。

その後、議会報告として、橋本成年兵庫県議会議員(宝塚市選挙区)、中村茂新



問題提起を行う室崎教授

県本部からは各自自治議員に対して、①地方財政確立に向けた議会での意見書採択、②職員へのパワハラ・カスハラ対策にむけた条例策定、③会計年度任用職員

## 平和・人権・環境を考える集い

# 高校生が語る平和の願いと国際支援

# 平和を考えるきっかけ広がる

平和について考え取り組む姿に勇気もらった」との感想が寄せられた。

サンタピアップ代表古川沙樹さんの「輝く笑顔とともに」と題した講演では、カンボジアの子どもたちが直面する貧困や教育格差、また村の人々の自立を支援する活動を紹介した。生活の拠点をタイとの国境にあるポイペトに移し、15年間

いまいち座 古古古米※

「量質転化の法則」をご存じだろうか。量をこなすことで質が向上していくという考え方である。様々な分野の著名人も、質よりもまず量をこなすことの重要性に言及している▼ある技能審査に向けて、何カ月もひたすら繰り返し、量をこなす練習をしたことがある。数百回を超えてきた時点で、細かな点に注意が払えるようになり、明らかに質が高まってきたと感じた。身をもって「量質転化」の感覚を味わった▼労働運動においても「数は力」と言われるように「量」へのこだわりは重要な視点だ。職場の小さな不満や要求が個々に存在していても、ただの「声」に過ぎない。しかし、ピラや署名、集会などの取り組みで、多くの声を集めることで、職場全体の「要求」となり、改善につながっていく▼「変わらない」と諦めるのではなく「変わるまで繰り返す」そんなマインドを持ち続けたい。

松本 真紀子

## しこう

「量質転化の法則」をご存じだろうか。量をこなすことで質が向上していくという考え方である。様々な分野

ちょっとエエとこ

# いい人 いいまち いいごはん

## 香美町職員組合

(詳細はホームページに掲載します)



水田委員長

今号から県内単組の取り組みや、地域の観光スポット、グルメ情報などをお届けします。第1回目は香美町職員組合の水田載久委員長にお話を伺いました。



猿尾滝

【1年交代を複数年に】  
役員1年交代では、交渉時や折衝など含め、当局への対応に支障があったため体制を変更するきっかけでした。複数年にするこ



ランチで食べた海鮮丼

【今の課題は】  
若年層の早期退職の増加で

【最後に】  
県本部青年部時代の仲間が、単組委員長や書記長などで活躍していることや、組合で色々と経験させてもらった恩返しを込めて、役員を頑張っています。

【観光スポット】  
日本の滝百選にも選ばれて



第1走者のトーチに点火

【最後に】  
県本部青年部時代の仲間が、単組委員長や書記長などで活躍していることや、組合で色々と経験させてもらった恩返しを込めて、役員を頑張っています。

【観光スポット】  
日本の滝百選にも選ばれて

【新鮮な海鮮も】  
香美町職員組合のすぐ近くにある、旨いもんや、笑ら。水田委員長オススメの海鮮丼をランチで注文。新鮮な海の幸がテイク盛り。夜は刺身で一杯やりたい気持ちにさせてくれました。



グループワークの内容を発表する参加者

【私たちの権利】を足立育生副委員長がそれぞれ講義を受けた後、3グループに分かれ、今感じている「組合のイメージ」を率直に出し合った。

【最後に】  
県本部青年部時代の仲間が、単組委員長や書記長などで活躍していることや、組合で色々と経験させてもらった恩返しを込めて、役員を頑張っています。

【最後に】  
県本部青年部時代の仲間が、単組委員長や書記長などで活躍していることや、組合で色々と経験させてもらった恩返しを込めて、役員を頑張っています。

【最後に】  
県本部青年部時代の仲間が、単組委員長や書記長などで活躍していることや、組合で色々と経験させてもらった恩返しを込めて、役員を頑張っています。

## 労働学校・基礎編

# 学ぶこと 知ることで 変わる

## 組合の良き、組織内議員の必要性を実感

【最後に】  
県本部青年部時代の仲間が、単組委員長や書記長などで活躍していることや、組合で色々と経験させてもらった恩返しを込めて、役員を頑張っています。

## 反核・平和の火リレー 戦後80年、平和の火を走りつなぐ

【最後に】  
県本部青年部時代の仲間が、単組委員長や書記長などで活躍していることや、組合で色々と経験させてもらった恩返しを込めて、役員を頑張っています。

【最後に】  
県本部青年部時代の仲間が、単組委員長や書記長などで活躍していることや、組合で色々と経験させてもらった恩返しを込めて、役員を頑張っています。

【最後に】  
県本部青年部時代の仲間が、単組委員長や書記長などで活躍していることや、組合で色々と経験させてもらった恩返しを込めて、役員を頑張っています。

立憲民主党  
参議院議員(自治労組織内議員)

# 岸まきこ

とともに

### 自治労の政策要求を実現しよう!

- 地域密着の公共サービスを
- ジェンダー平等社会の実現を
- 格差のない持続可能な社会を
- 平和な国際社会の実現を
- 全世代対応の社会保障制度を
- 地域分散型エネルギー社会を

1976年北海道苫小牧市(旧東沢町)生まれ、94年旧東沢町参議院議員(現参議院)、2013年から自治労中央執行委員、18年第25回参議院選(全国比例区)で初当選、再選も実現。

## 団体生命共済

すべての医療コースにセットされています!

# がんの備えも団体生命共済で

- がん診断共済金
- 上皮内がん診断共済金
- 2年に1回を限度に複数回払い (一定の条件を満たした場合)
- 1回あたり1,000万円限度の「先進医療共済金」も、すべての医療コースにセットされています。

くみん共済 NEWS 5122F069

契約にあたってはパンフレットをご覧ください

不明な点があれば、まずは組合にご連絡ください

くみん共済(全労済) 全国労働者共済生活協同組合連合会

### 自治労共済 推進本部

全日本自治体労働者共済生活協同組合

「くみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

全労済自治労共済本部資料より引用